

Doc. No.: MTNL070813

2007年8月13日

## 「IGAS 2007」の大日本スクリーンブースの主役は「某印刷会社のスーパー営業マン」 ～クライアントの悩みを次々に解決～

大日本スクリーン製造株式会社(本社：京都市上京区)のメディアテクノロジーカンパニー(社長：藤澤 恭平)は、9月21日(金)から27日(木)まで、東京・有明の「東京ビッグサイト」で開催される印刷機材総合展示会「IGAS 2007」に、“One Source Multi Print”(ワンソース・マルチプリント)をテーマに出展します。

### <大日本スクリーンブースの主役は、“印刷会社のスーパー営業マン”>

当社ブースで繰り広げるプレゼンテーションやデモンストレーションの主役は、“印刷会社のスーパー営業マン”。大日本スクリーンの“One Source Multi Print”のソリューションを導入してクライアントにワンストップサービスを提供している某印刷会社に勤務する彼が、ある企業の新製品発売準備の仕事で、広告代理店からカタログ制作の依頼を受けるところからプレゼンテーションがスタート。スーパー営業マンによる、ハイブリッドワークフローの活用を含めた印刷会社の勝ち残りの方程式「ワンストップサービス」の提案が、多彩に繰り広げられます。

ブース内の各コーナーでは、このスーパー営業マンの広告代理店への提案に基づき、ワンソース・マルチプリントの活用によって、一般的なオフセット印刷だけでなく、ハイブリッドワークフローを活用したショートラン・広色域印刷や、パッケージ、シール、新聞広告、ダイレクトメール、そしてサイン・ディスプレイなど、さまざまなメディアに対する印刷のデモンストレーションを展開します。

大日本スクリーンが提案するPDFワークフロー、そしてオンデマンド・デジタル印刷(以下、POD)導入期の「ワンストップサービス」の新しい考え方を、ぜひ実際に感じてください。

### <One Source Multi Printの目的>

当社と強固な協業関係にあるアドビ システムズ株式会社が提唱する「PDFによる出力形態を特定しないワークフロー」を、大日本スクリーンのソリューションとして言い換えると、入稿データをRGB/PDFに移行し、1つのオリジナルPDFから「製版印刷側で印刷方式やデバイスに対してそれぞれに最適なデータを出力するワークフローの構築」となります。当社はこれを“One Source Multi Print”と表現し、IGAS 2007の出展テーマとして位置付けています。

また当社は、Adobe PDF Print Engine(以下、APPE)を共有する「ADOBE CREATIVE SUITE 3」などの主要なDTPアプリケーションと、「Trueflow SE(トゥルーフロー エスイー)」の連携によって、ワンソース・マルチプリントのコンセプトを具現化するため、2007年初頭から「PDFブレイク元年」と銘打つとともに、2007年6月から8月までトレンドセミナー2007を開催。アドビ システムズ社とのパートナーシップにより、入稿データのPDFへの移行を積極的に推進してきました。

当社の主なお客さまである、オフセットの商業印刷物を扱う印刷製版会社にとって、デジタル化の浸透による“中抜き”が進んだ結果、単なる仲介では利益が挙がらない、あるいは、例えばフレキソやシルクスクリーンなどオフセット以外の印刷物の仕事は製版・印刷の設備や人材を持たなければ仕事が取れないなどの理由で、「受注品目の拡大」は困難なテーマでした。

これに対して、当社の提唱するワンソース・マルチプリントのソリューションを導入することにより、今やインクジェットによるPODで対応が可能になったサイン・ディスプレイ関連の仕事や、色を含めた新たな2サイト運用の展開として、PDFを介してオフセット以外の印刷方式の仕事に対して「受注と外部委託」の実現が可能となります。この結果、当社のお客さまは、クライアントに対する「ワンストップサービスの提供」が可能となり、勝ち残りが図れます。

●本件についてのお問い合わせ先

大日本スクリーン製造株式会社 メディアテクノロジーカンパニー 企画統轄部 商品企画部：  
Tel 0774-46-7964 Fax 0774-43-1367 〒 613-0034 京都府久世郡久御山町佐山新開地 304-1

つまり、大日本スクリーンが考える印刷会社にとっての「ワンストップサービス」とは、クライアント企業のさまざまな印刷需要に対する「デジタル時代の受注品目の拡大提案」をワンソース・マルチプリントのソリューションで実現すること、と位置付けています。

当社のワンソース・マルチプリントのソリューションは、他社のAPPE搭載ワークフローと異なり、次の特長があります。

1. アウトラインPDFの2サイト運用、そして業界関係者による40万件を超えるダウンロード実績を誇る「Trueflow 出力の手引き」に代表される、PDFワークフローにかかわるノウハウと情報開示を含む実績を継承
2. 当社独自の技術「カラージーニアス画像処理エンジン」が、PDFワークフロー上で動作
  - ① 「色の2サイト運用」を実現：  
色や印刷仕上がりの意図をデザイン制作と印刷製版の2工程間で共有し、指示が可能
  - ② 校了した素材データの再利用を含めた調子再現と、シャープネスの最適化が可能

## <各コーナーの名称と主な出展製品>

### 1. PDF入稿 / Trueflow SE

RGB/PDF入稿から、オフセット印刷、PODによるさまざまな印刷メディアへの最適なデータ出力を実現するワンソース・マルチプリント。その核となる「Trueflow SE」を中心としたワークフローをご紹介します。

(出展製品)

- |                        |                                |
|------------------------|--------------------------------|
| ・ JDF/CIP4対応ワークフローシステム | Trueflow SE (新製品)              |
| ・ RGB画像最適化ソフトウェア       | Colorgenius AC/DC (新バージョン)     |
| ・ カラー最適化ソフトウェア         | Polished Color Server (新バージョン) |
| ・ PDF Web入稿システム        | Riteportal SE                  |

### 2. カタログ印刷

一般的なオフセット印刷から、部数や納期に応じてPODへと使い分けるハイブリットワークフロー、そして「高付加価値」の広色域印刷など、カタログ印刷におけるソリューションをご紹介します。

(出展製品)

- |                     |                         |
|---------------------|-------------------------|
| ・ A4・8ページサーマルCTP    | PlateRite 8800シリーズ      |
| ・ マニュアルタイプサーマルCTP   | PlateRite Niagara (新製品) |
| ・ 4色カラーデジタルオフセット印刷機 | Truepress 344 (新バージョン)  |
| ・ カラープルーフリングシステム    | Labproof SE             |

### 3. ラベル・パッケージ

多色印刷による高品位印刷、また、さまざまな印刷方式を組み合わせ合わせたコンビネーション印刷などの高付加価値印刷をご提案。また、用途に応じて樹脂凸版、フレキソ、オフセットなど、さまざまな印刷方式を使い分けるラベル・パッケージ印刷のソリューションをご紹介します。

(出展製品)

- |                     |                                    |
|---------------------|------------------------------------|
| ・ レタープレス / フレキソ CTP | PlateRite FX870                    |
| ・ パッケージ編集ソフトウェア     | Packstudio SE (新バージョン)             |
| ・ フレキソ大貼りソフトウェア     | FlatWorker FlexoEdition            |
| ・ パッケージ大貼りソフトウェア    | FlatWorker PackageEdition (新バージョン) |

### 4. 新聞

品質、生産性(スピード、部数)など、新聞業界に求められるさまざまなニーズに対するCTPのラインアップ、およびカラーマッチング、プルーフ、マルチスクリーニングなどによるトータルソリューションをご提案します。また、今後の展開として、「Truepress Jet520 (トゥループレス ジェット 520)」によるインクジェット新聞についてもご紹介します。

(出展製品)

- |                 |                         |
|-----------------|-------------------------|
| ・ 新聞業界対応サーマルCTP | PlateRite News 2000シリーズ |
|-----------------|-------------------------|

## 5. 請求書／ダイレクトメール

顧客ごとの購買履歴を反映させることにより、個人に最適な広告を掲載した請求書やダイレクトメールを高い品質で実現するフルカラーバリアブル印刷について、フロントエンドから後加工に至るトータルソリューションをご紹介します。

(出展製品)

- ・フルカラーバリアブルプリントシステム Truepress Jet520 (半幅両面モデル：新製品)
- ・バリアブル編集ソフトウェア Varystudio (新製品)

## 6. サイン・ディスプレイ

高品質と高生産性を実現した最新のUVインクジェットプリントシステム「Truepress Jet 2500UV (トゥループレス ジェット2500UV)」のほか、多様なメディアを組み合わせたさまざまなアプリケーションをご紹介します。さらに、印刷ビジネスの拡大、そしてサイン・ディスプレイにおいてもますます高まる、高品質、短納期、多品種対応など、業界のニーズに対応するご提案を行います。

(出展製品)

- ・ワイドフォーマット用UVインクジェットプリントシステム Truepress Jet2500UV (新製品)

\* Adobe、Adobe PDF Print Engine、ADOBE CREATIVE SUITE 3は、Adobe Systems Incorporated (アドビ システムズ社)の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。その他、記載されている会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。